

安全と健康

安全衛生基本方針

- ① 安全は全てに優先
- ② ルールを守ることは安全の基本
- ③ 健康は自分で守る宝物
- ④ 「災害0（ゼロ）」は私達の願い

安心して働ける職場づくり

従業員の安全と健康を保持し、年齢や性別に関係なく誰もが活躍できる職場環境をめざしていくことを基本に、安全衛生活動を推進し、安全で安心な職場づくりに取り組んでいます。「労働災害ゼロ」をめざし、安全衛生基本方針のもと、継続的な取り組みを実施しています。

安全衛生活動

- ① 安全確保のための点検活動
- ② 安全意識高揚の活動
- ③ 快適な職場環境づくり活動
- ④ 有害物質を取り扱う職場の環境改善活動
- ⑤ 心と体の健康づくり活動

安全道場では従業員および関係者の労働災害の防止を図るため、体感参加型の安全衛生教育を行い、危険の怖さ、身近に潜む危険、安全衛生の必要性を学ばせ、日常の安全業務に反映しています。

安全道場受講者(2021年度実績)

| 本社 | 本社工場 | 豊田工場 | 音羽工場 |
|------|------|------|------|
| 148名 | 565名 | 114名 | 192名 |

VRを活用した体感型安全教育

高所からの墜落や設備への巻き込まれなど、重大災害を体感できる安全教育を実施しています。



VRを用いた安全教育

動画で学ぶ災害事例

東海理化で発生した労働災害は、グループ内で再発させないため、発生状況から災害原因を分析、対策までを動画で分かりやすく解説し他工場の未然防止に活用しています。



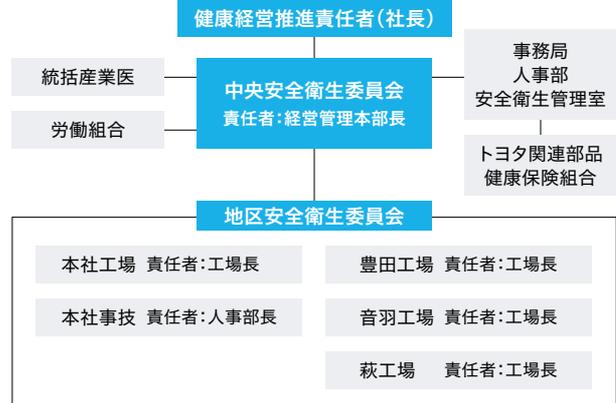
安全動画を用いた未然防止教育

健康経営

体制

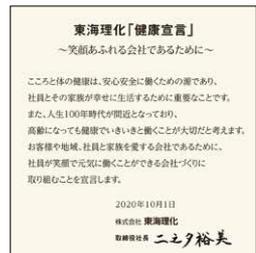
社長が「健康経営推進責任者」となり、各地区安全衛生委員会、労働組合、トヨタ関連部品健康保険組合、事務局の人事部 安全衛生管理室が連携を取りながら、健康経営を推進しています。

■体制図



健康宣言

当社では、代表取締役社長の健康宣言のもと、健康維持・増進に積極的に取り組んでいます。



東海理化グループ 健康宣言

ホワイト500

当社の健康経営の取り組みが評価され、経済産業省が主催する「健康経営優良法人ホワイト500」の認定を3年連続で受けています。



健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500
ホワイト500マーク

主な活動

従業員が健康でいきいき働くことができるよう、健康維持・増進のための各種施策を実施しています。

- 健康チャレンジ10は、従業員一人ひとりが10個の生活習慣改善にチャレンジする活動。
- 職場チャレンジでは、運動習慣、職場コミュニケーションの改善を目的として職場単位の健康づくりに取り組む。
- 健康づくり活動(Web運動セミナー/全従業員参加のウォーキングイベント)



健康チャレンジ 集合マーク



ウォーキングイベント表彰式